

令和5年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果(花園小学校)

平均正答率

1 自校の平均正答率と県の平均正答率との比較

教科	国語			算数		
	小4	小5	小6	小4	小5	小6
花園小	下回った	下回った	下回った	下回った	上回った	下回った
埼玉県	63.6	62.7	60.8	63.9	63.0	56.5

2 自校の学力レベルと県の学力レベル

教科	国語			算数		
	小4	小5	小6	小4	小5	小6
花園小	5-A	6-A	7-C	5-C	6-C	6-B
埼玉県	6-C	7-C	7-B	5-C	6-C	6-B

3 自校の学力の伸びと県の学力の伸び

教科	国語			算数		
	小4	小5	小6	小4	小5	小6
花園小		3	2		1	1
埼玉県		3	2		2	1

児童生徒質問紙調査の結果と分析

※質問事項は質問紙調査より抜粋したもの

※「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合わせた値(単位 %)

		小4		小5		小6	
質問事項		花園小	埼玉県	花園小	埼玉県	花園小	埼玉県
深谷の子の誓い	・将来の夢や目標を持っている	83.4	86.8	90.5	86.5	87.1	81.9
	・難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している	76.9	82.6	78.9	75.5	82.5	74.3
	・はっきり挨拶をすることができる	78.7	80.3	78.1	77.4	81.6	77.7
	・脱いだはき物のかかとをそろえることができる	73.2	81.9	81.0	81.8	82.6	85.8
	・相手の気持ちを考え、やさしい言葉遣いができている	83.3	86.4	85.4	84.6	88.1	85.0
	・勉強するときは、最初に計画を立ててから始める	37.1	45.6	51.8	43.3	63.3	45.2
	・休日などの学校が休みの日に1日当たり1時間以上勉強している(塾等を含む)	47.2	55	69.3	59.4	57.0	58.4
学習等への関心	・勉強することが楽しい、好き(勉強する理由として)	17.6	19.9	19.7	20.0	15.6	17.3
	・勉強は将来の進学や就職に役に立つ(勉強する理由として)	63.9	70.2	65.7	72.1	79.8	76.1
	・地域の歴史や自然に関心をもっている	71.3	76.2	81.0	69.0	76.2	64.9
授業について	・授業を通して学んだ内容についてさらに詳しく知りたい、学びたいと思った	61.1	73.3	72.2	68.0	68.8	65.2
	・課題の解決に向けて、話し合ったり交流したりしたことで、自分の考えをもてるようになった	64.8	77.6	73.0	77.0	72.5	75.6
	・授業で、ほぼ毎回タブレットを使っていた	17.6	16.8	25.6	16.4	10.6	17.8
	・昨年度、週2回以上、タブレットを家に持ち帰って、宿題含めて学習に利用した	31.5	24.8	45.2	24.3	43.1	24.0
その他	・学校の先生たちは自分のよいところを認めてくれた	93.6	90.4	93.4	91.7	91.7	92.0
	・学校の友達は自分のよいところを認めてくれた	86.1	90.6	96.4	92.3	94.5	92.6
	・学級での生活は楽しい	87.0	93.6	95.6	91.2	92.7	90.0

【質問紙分析】

- ・ 小学校4年生については、全体的に県平均より低い数値が多く、自己評価に関して厳しい目をもっている児童が多いと考えられる。
- ・ 「昨年度、週2回以上、タブレットを家に持ち帰って、宿題含めて学習に利用した」については全学年で県平均を上回っており、児童の活用習慣が付いてきていることがうかがえる。
- ・ 「休日などの学校が休みの日に1日当たり1時間以上勉強している（塾等を含む）」が4年生と6年生で県平均を下回っており、休日の学習習慣については課題が感じられる。

伸びが見られた学級・教科での取組

【学級】

- ・ 当番活動や係活動の充実による自主性の向上を目指した学級経営
- ・ 学級活動等の児童同士が関わる機会の充実
- ・ 話を聞く指導の徹底
- ・ 学級全体への様々な教科におけるノートの取り方指導

【国語】

- ・ 読書の奨励
- ・ 漢字の習得のため、繰返し学習の徹底
- ・ 理由を付けた意見の発表の徹底

【算数】

- ・ 四則計算について、繰返し学習による基礎基本の徹底
- ・ 下位層や中間層を意識した授業展開
- ・ 練習問題やその後の解説を重視した見取の充実

一人一人をより伸ばすための取組

- ・ 腰骨タイムの充実による、学習への構えを改善
- ・ 授業内での、児童が考える時間と発表する時間の確保
- ・ 学級担任と少人数TT担当との打合せの充実
- ・ 「ふるさとふかや渋沢学 はなぞのプラン」の実践
- ・ 家庭と連携した「あいさつ」「くつ揃え」などへの取組